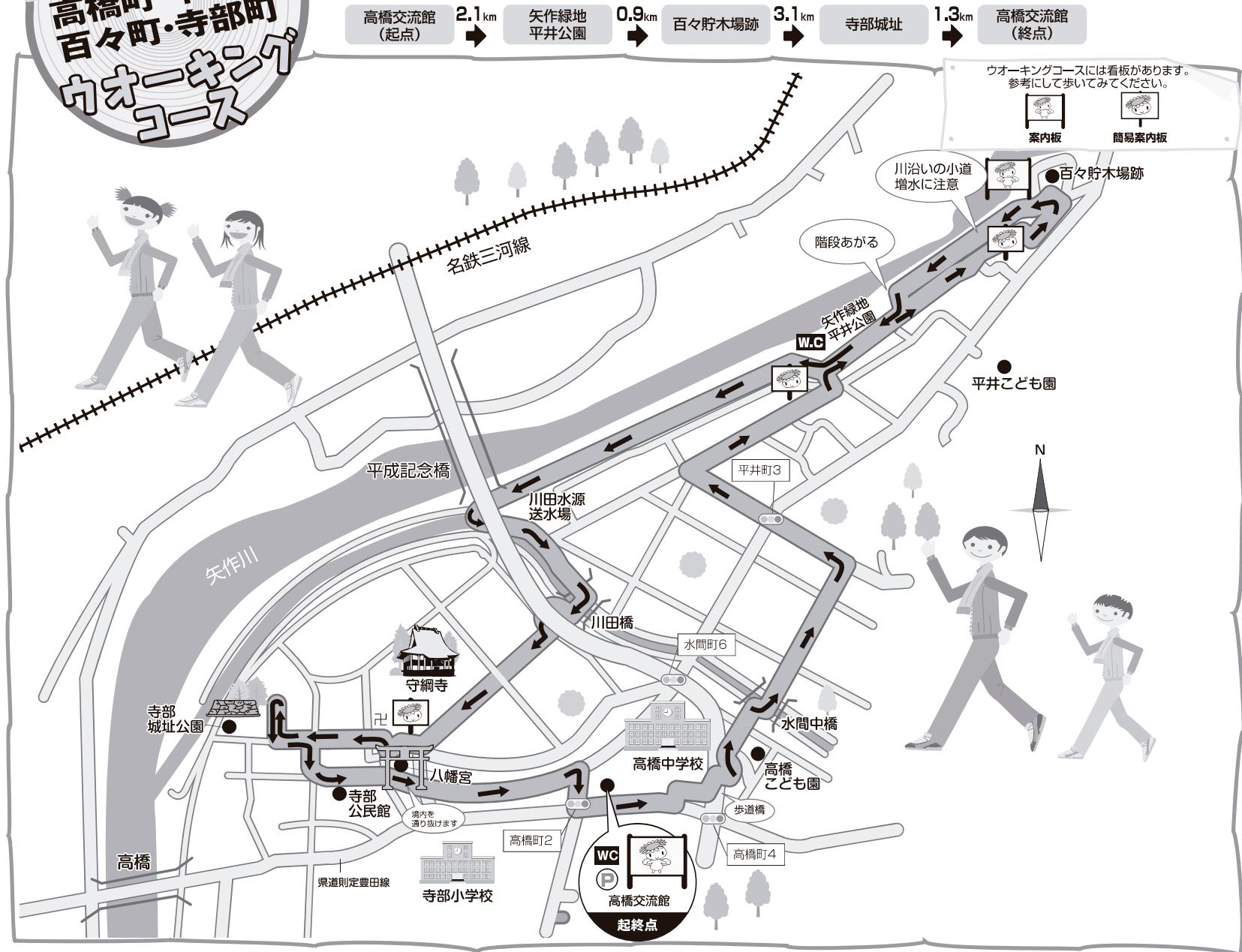




全長7.4km

矢作散策歴史ふれあいヨース



●百々貯木場跡

材木商今井家が大正7年に建設した矢作川最大(2,000坪)を誇る材木保管場所跡です。信濃方面より切り出された材木を上流より一本一本流し、百々でいかだに組みなおしてから下流の西尾、碧南、知多方面に流しました。

●渡辺山守綱寺

旧寺部城主渡辺家の菩提寺で、三代治綱によって創建されたものです。渡辺家は三河時代から徳川家の家臣で、初代は槍で名高い半蔵守綱です。守綱寺には渡辺家歴代の墓碑、鐘楼など多数の文化財があります。

●寺部城址

寺部城は15世紀、鈴木重時によって築城され、のち尾州徳川家の家老職家の居城となりました。寺部町は寺部城の城下町として栄え、町筋や家の構え、寺や神社の配置など今もその面影を残しています。

●寺部八幡宮

平安のむかし、高橋荘領主が上野町に石清水八幡宮を勧請し祀ったことがおこりと言われています。江戸時代、矢作川の洪水でたびたび被害をうけたため、現在の地に遷宮されました。10月の秋祭りでは山車が奉納され、秋の風物詩として知られています。また、境内のイチイガシは名木に指定されています。



ウォーキングの注意

- 長い距離・時間を歩くときは水分補給を忘れない。
- 無理せず自分の体調に合わせて歩きましょう。
- ゴミはお持ち帰りください。
- 川沿いを歩くときは急に増水する場合がありますので、水の放流を知らせるサイレンに気をつけましょう。